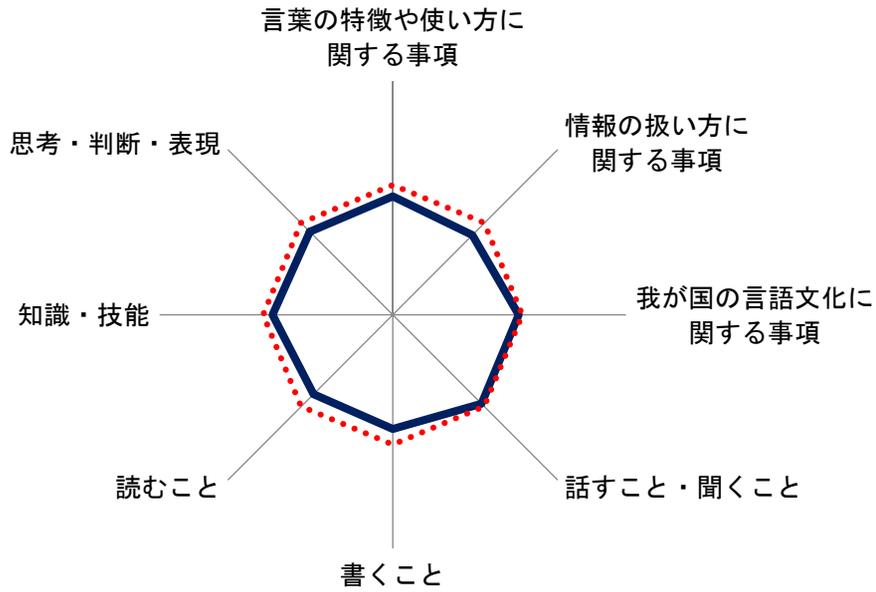


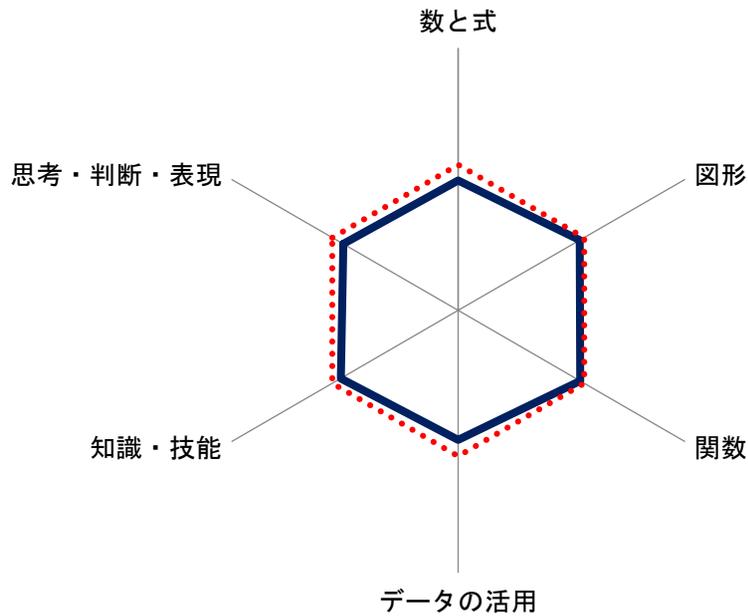
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 市平均
..... 全国平均

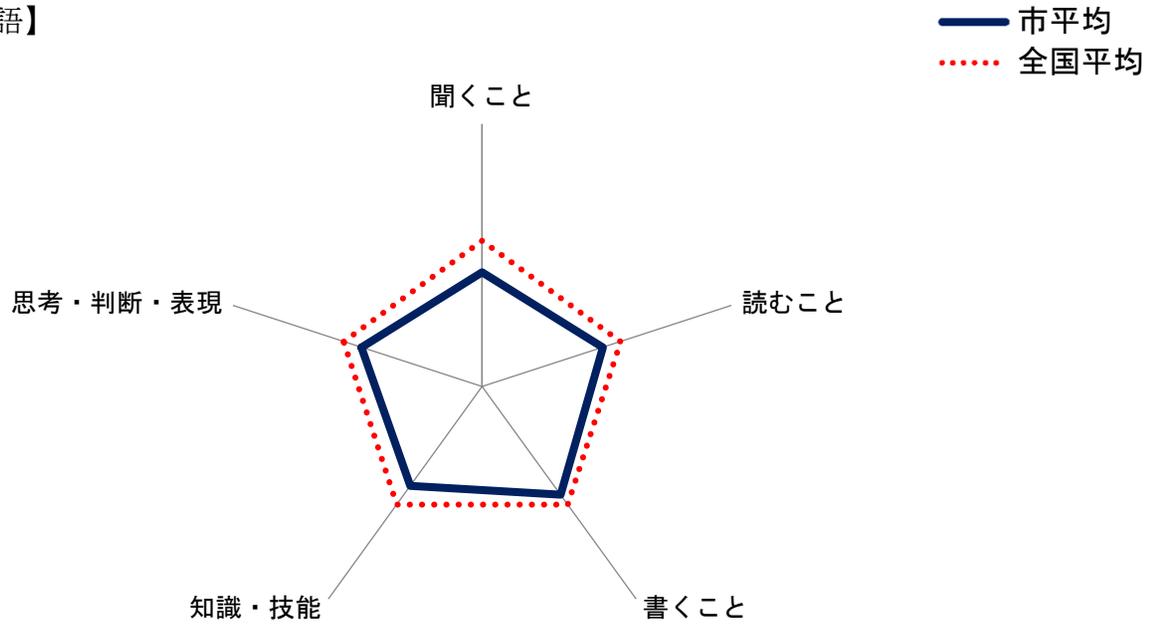


【数学】

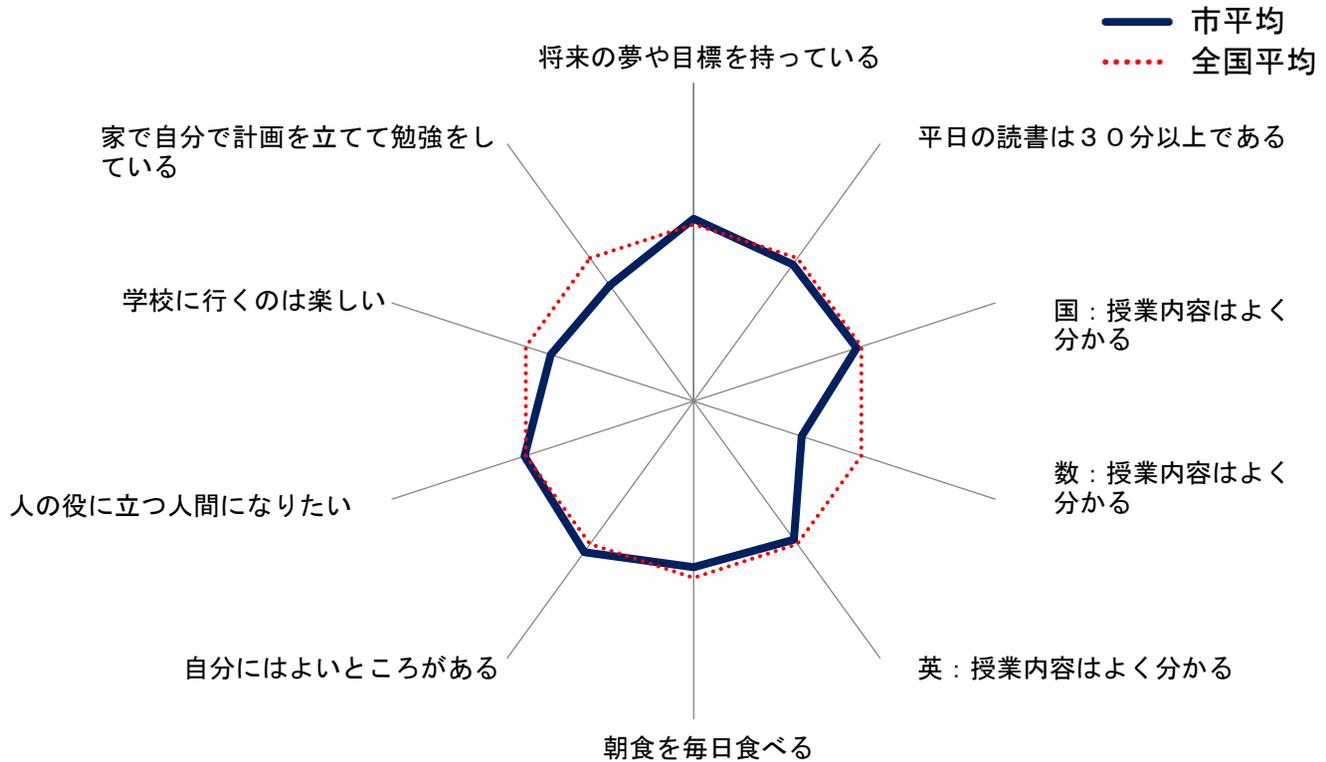


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、全ての項目が全国平均を下回っている。特に、英語の「聞くこと」、国語の「書くこと」「読むこと」、数学の「データの活用」の項目は、全国平均との差が他の項目と比べて大きく、基礎的な知識及び技能の定着と読解力に課題が見られる。今後は、設問ごとに詳細な分析を行うことで成果と課題を明確にするとともに、アナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かし、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成や読解力の向上が望まれる。

生徒質問紙調査では、「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」「人の役に立つ人間になりたい」などの項目が前回調査に引き続き全国平均とほぼ同じであり、継続してキャリア教育の充実に注力してきた成果がうかがえる。一方、数学の「授業内容はよく分かる」の項目が前回調査に引き続き全国平均を大きく下回っており、市独自の授業モデルによる授業改善をより一層推進していくことが望まれる。